

科目名	数学 A（R4 課程）				単位数	2 単位
教材	教科書：『新数学 A』2・東書・数 A704				添削指導（レポート）	全 6 回
	副教材：なし				面接指導（スクーリング）	2 時間
学習評価 （観点別評価）		添削指導	面接指導	定期試験	放送 ※希望者のみ （東京書籍インターネット講座）	減免可能 1 時間まで
	知識・技能	60%		40%		
	思考・判断・表現	60%		40%	定期試験	前期 1 回 後期 1 回
	主体的態度	80%	20%	0%		
単位の認定	①レポート：規定回数のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング：規定回数の全ての回に出席すること。 ③定期試験：前期試験、後期試験を受けること。 ④評定は、観点別評価をふまえ総合的に判断する。達成状況と評定の関係は次の通りとする。 〔～2割：1、2割～4割：2、4割～7割：3、7割～9割：4、9割～：5〕					

指導計画			
科目の目標	「場合の数と確率」では、基本的な考え方と導かれた公式を理解できるようになること。その際、日常の馴染みのある例にも触れながら楽しく学べる内容で授業を実施する。 「図形の性質」では、特に三角形の性質について、定規とコンパスを使い作図を行いながら理解を深めていく。 「数学と人間の活動」では、特に n 進法に重点を置き、日頃使用している 10 進法についても改めて理解を深めながら、2 進法、5 進法など発展的に学んでいく。		
単元・学習内容	添削指導（レポート）	面接指導（スクーリング）	放送（東京書籍インターネット講座）
「場合の数と確率」 「集合」「順列」「組合せ」の基本から応用までの理解を深める 「確率」の意味と計算方法についての理解を深める 「図形の性質」 「作図」の方法の理解を深める 「三角形と比」についての理解と、重心、外心、内心について作図を通して理解を深める 「円の性質」円周角、円に内接する四角形など、円の性質について理解を深める 「数学と人間の活動」 「n 進法」についての理解を深める「約数と倍数」「ユークリッド互除法」についての基本的な理解を深める	【第 1 回】 1 章 1 節 【第 2 回】 1 章 1 節、2 節 【第 3 回】 2 章 1 節、2 節 【第 4 回】 2 章 3 節 【第 5 回】 2 章 3 節、4 節 3 章 1 節 【第 6 回】 3 章 2 節、3 節、4 節	【第 1 回】 1 章 1 節「場合の数」 【第 2 回】 2 章 3 節「円の性質」 3 章 1 節「数や位置を表す」 2 節「数のつくりを調べる」	①教科書の内容に対応する動画をすべて視聴すること。 ②単元テストの問題にすべて取り組むこと。 ①②を完了した場合、面接指導（スクーリング）の出席回数を最大で 1 時間減免できる。

